

2021年度の記録

支部事業

北海道支部

希望の大地の戯曲「北海道戯曲賞」(協力事業)

募集期間 = 7月1日～9月1日

審査会 = 2022年3月2日

戯曲講座

講師 = ごまのはえ

9月26日・10月24日・11月27日

月いちリーディング(リーディング部と共同運営)

10月9日 オンライン

東北支部

月いちリーディング東北

11月20日／盛岡劇場 ミニホール

東海支部

第6回 俳優A賞

募集期間 = 6月1日～8月15日

授賞式 = 2022年2月13日 うりんこ劇場

『劇王』のためのナビイチリーディング

10月18日 G/PIT

Jr.ライト級チャンピオンタイトルマッチ

「劇王 2022～人生を変える20分～」(協力事業)

*中止となりました

2022年2月5・6日 長久手市文化の家

関西支部

関西版月いちリーディング

9月18日、2022年1月22日

オンライン

スペシャル企画「劇作バトル！」

11月20日 ドーンセンター パフォーマンス・スペース

中国支部

第8回 中国ブロック劇王決定戦

*当初の実施日の9月、スライド開催の1月ともに中止となりました

9月19日→2022年1月30日 広島市青少年センター ホール

九州支部

月いちリーディング in 熊本

9月18日 tsukimi 無観客開催+ライブ配信

月いちリーディング in 福岡

2022年2月11日 SRギャラリー 無観客開催+ライブ配信

沖縄支部

月いちリーディング(リーディング部と共同運営)

2022年1月29日 オンライン

文化庁「ARTS for the future!」

戯曲リーディング 2021 街を元気に 演劇を元気に
in 広島(中国支部)

11月7日 ゲバントホール

in 沖縄(沖縄支部)

12月11日 アトリエ Theater TEN

映像配信 12月20日～31日

主催事業

戯曲セミナー

10月～2022年3月 全23回

オンライン

戯曲セミナー研修課

[坂手洋二クラス] [佃典彦クラス]

[松田正隆クラス] [横内謙介クラス]

5月～2022年3月

戯曲プラッシュアップワークショップ

「月いちリーディング」

6月19日・7月24日・9月11日・10月9日(北海道支部共同運営)・2022年1月29日(沖縄支部共同運営)・2月26日

オンライン アーカイブ公開中

劇作家協会公開講座 2021年夏

8月21日 オンライン アーカイブ公開中

第27回劇作家協会新人戯曲賞

募集期間 = 6月1日～7月1日

最終審査会 = 12月12日

座・高円寺2 無観客開催+ライブ配信

「優秀新人戯曲集 2022」

12月刊行

リーディングフェスタ 2021 戯曲に乾杯!

プレビューリーディング = 11月26日収録

オンライン 12月7日～15日公開

清水邦夫戯曲リーディング = 12月11日

座・高円寺2 無観客開催+ライブ配信 アーカイブ公開中

劇作家協会のナカミ

10月～2022年3月

YouTube アーカイブ公開中

高校演劇委員会+東北支部

シンポジウム 2022「11年目だから語りたい、震災演劇」

オンライン アーカイブ公開中

「ENGEKI: Japanese Theatre in the New Millennium 7」

2022年3月刊行

戯曲デジタルアーカイブ

常時公開

声明・賛同

「ロシアによるウクライナ侵攻に対する反対声明」

2022年3月4日付け 有志により発表

国際演劇評論家協会日本センター(AICT)

「ロシア軍によるウクライナ侵攻に際して」

2022年3月7日付け 有志により賛同

他

演劇緊急支援プロジェクト

鶴屋南北戯曲賞(協力)

2022 年度の組織構成

各部の担当理事と委員長

法務部 平田オリザ

言論表現委員会 田辺 剛
著作権管理委員会 ピンク地底人 3号

教育部 鹿自由紀

教育普及委員会 檜原 拓
高校演劇委員会 畑澤聖悟

出版・広報部 桑原裕子

アーカイブ委員会 黒澤世莉
広報委員会 松村 武

企画事業部 古川 健

人材育成委員会 山田裕幸
劇場委員会 赤澤ムック

総務部 高羽 彩

コンプライアンス委員会 関根信一

国際交流部 土田英生

国際交流委員会 前川知大

地域交流部

部長・支部会代表 くらもちひろゆき

理事会直轄

組織改革委員会 委員長: 平田オリザ
コロナ対策委員会 担当理事: 土田英生 委員長: 黒澤世莉

支部運営体制

北海道支部

支部長 南参 副支部長 遠藤雷太
顧問 齋藤雅彰 事務局長 嶋智子

東北支部

支部長 くらもちひろゆき 副支部長 文月奈緒子
事務局長 遠藤雄史

東海支部

支部長 渡山博崇 副支部長 天野順一朗
事務局長 斜田章大 会計 アンタリュウタロウ
広報 初瀬川幸次郎

関西支部

支部長 棚瀬美幸 会計 南出謙吾
運営委員 上坂京子 ごまのはえ 高橋 恵 田辺 剛
はしごちしん 樋口ミユ 村上慎太郎 横山拓也
事務局長 秋津ねを

中国支部

支部長 藤井友紀 副支部長 武田宜裕
会計 山田めい 事務局長 岩崎きえ

九州支部

支部長 泊篤志 副支部長 永山智行
理事 福田修志 事務局長 池田美樹
事務局員 古殿万利子

沖縄支部

支部長 田原雅之

2021 年度日本劇作家協会プログラム

5月 16 日～23 日

劇団チャリT企画

『うちのばあちゃん、アクセルとブレーキ踏み間違えた』

作・演出=檜原 拓 (chari-T)

6月 13 日～20 日

TOKYO ハンバーグ 『愛、あるいは哀、それは相。』

作・演出=大西弘記

6月 23 日～27 日

劇団フライングステージ

子どもと大人のフライングステージ

『アイタクテとナリタクテ／お茶と同情』

作・演出=関根信一

6月 30 日～7月 11 日

劇団扉座 『解体青茶婆』

作・演出=横内謙介

8月 12 日～8月 22 日

カムカムミニキーナ 『さなぎ』

作・演出=松村 武

11月 4 日～11 日

JACROW 『廻る礎』

作・演出=中村ノブアキ

11月 19 日～28 日

燐光群 『シアトルのフクシマ・サケ(仮)』

作・演出=坂手洋二

1月 26 日～30 日

ニットキャップシアター 『チエーホフも鳥の名前』

作・演出=ごまのはえ

2月 3 日～13 日

*上演は初日のみで、4日以降は中止となりました

Makino Play 『モンローによろしく』

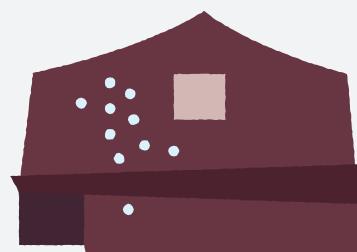
作・演出=マキノノゾミ

3月 3 日～3月 13 日

OFFICE SHIKA PRODUCE

雑踏音楽劇 『ネオンキッズ』

作・演出=丸尾丸一郎



2022年度 日本劇作家協会プログラム



世田谷シルク『春夏秋冬』
作・演出・振付 = 堀川 炎 4月 20日㈬～24日㈰

01



香港スケッチ実行委員会『音楽劇 香港スケッチ』7月 6日㈬～10日㈰
作・音楽 = 緒方桃子 演出 = 坂口阿紀 音楽監督 = 羅 健邦
美術 = トクマスヒロミ 振付 = 三枝宏次・今宮多力香

04



扉座『神遊（こころがよい）一馬琴と華山一』
作・演出 = 横内謙介 6月 8日㈬～19日㈰

02



カムカムミニキーナ『ときじく～富士山麓鸚鵡鳴～』
作・演出 = 松村 武 8月 4日㈬～14日㈰

05



JACROW『鶴口牛後』
作・演出 = 中村ノブアキ 6月 23日㈬～30日㈰

03



燐光群『片山さんのドライブ』（仮）
作・演出 = 坂手洋二 11月 4日㈮～13日㈰

06



「日本劇作家協会プログラム」とは、杉並区とパートナーシップ協定を結ぶ日本劇作家協会が、会員の応募作の中から推薦し、座・高円寺の年間ラインアップとして上演される作品です。2022年度は11企画を予定しています。



2019年11月『人間と、人間と似たもの』
作・演出=大西弘記 座・高円寺1 撮影:ありせさくら
TOKYO ハンバーグ + 演劇ネットワーク@丸尾合同企画 Vol.4
『青空から遠くはなれて』(仮)
作=丸尾 聰 演出=大西弘記 11月16日㈬～23日㈬・㊗

07



2021年5月『みえないランドセル』アゴラ劇場 撮影:石崎五義雄
演劇集団Ring-Bong『さなぎになりたい子どもたち』
作=山谷典子 演出=藤井こう 2023年1月18日㈬～22日㈰

09



劇団HOTSKY『ほおづきの家』
作=釘本光 演出=横内謙介 2023年1月11日㈬～15日㈰

08



2022年3月 雜踏音楽劇『ネオンキッズ』座・高円寺1 撮影:和田咲子
OFFICE SHIKA PRODUCE『ダリとガラ』
脚本・演出=丸尾丸一郎 2023年3月2日㈬～12日㈰

10



視点『SHARE'S』 2023年3月15日㈬～21日㈫・㊗
MU 作・演出=ハセガワアユム 下北沢駅前劇場
Antikame? 作・演出=吉田康一

09



出場団体募集企画！複数のカンパニーで劇場をシェアする新しい試みです。
ハセガワアユムと吉田康一による共同プロデュース。

11



編集後記

今号は連載を休止し、簡易版の発行となりました。
 年度末発行の予定が新年度にずれ込んだため、編集のスピードを優先したのです。
 「あの連載、楽しみにしてたのに」と残念にお思いの方もいらっしゃるかもしれません。
 申し訳ありません。心よりお詫びいたします。

さて、1993 年の設立より 29 年。
 2022 年春から日本劇作家協会は新体制がスタートしています。

設立当初、モノクロ 8 頁だった会報「ト書き」は、いまや毎号 60 頁近いオールカラー誌に進化しました。全国各地で劇作に励む皆さんさまざまなお意見や視点が集まる良き交差点であることを目指し、特にコロナ下においては、協会員の交流の「場」としての大きな役割を果たしてきましたと自負しております。

新体制のもと、旧広報部「ト書き編集部」の仕事は、出版・広報部のワーキンググループに引き継がれます。
 新しい会報「ト書き」にご期待ください。
 そしてこれからも、ご協力、ご愛読、よろしくお願ひします。

会報「ト書き」編集部

会報“ト書き”の全ページが、
Web サイトでご覧いただけるようになりました

<http://www.jpwa.org/main/report>

539 本の戯曲が読める！
戯曲デジタルアーカイブ 
<https://playtextdigitalarchive.com>



劇作家協会の YouTube
 ←→ 公式チャンネル
<https://www.youtube.com/c/JapanPlaywrightsAssociation>
 月いちリーディング専用チャンネル→→
<https://www.youtube.com/c/tsuki1reading>



日本劇作家協会賛助会員

法人(団体)

俳優座劇場
 文学座
 水戸市芸術振興財団
 劇団ひまわり
 NHK 番組制作局
 松竹株式会社
 東宝株式会社
 劇団NLT
 ワタナベエンターテインメント
 オフィス・マキノ

個人

水谷内助義
 岡田潔
 福井健策
 福島明夫
 渡辺美佐子
 ボイド眞理子
 小堀純
 上本浩司
 ニシムラタツヤ
 小野隆志

(入会順)

劇作家協会の事業等にご協力ください

劇作家協会では多岐にわたる事業を行っており、幅広い会員の方にご参加いただけるよう、各部・各委員会は努めています。
 コロナ禍以降、オンラインで会議・業務を進めることも多くなりました。
 事業にご興味をお持ちの方は、居住地にかかわらずお問い合わせください。

お問合せ **劇作家協会事務局**
 03-5373-6923 office@jpwa.jp

会員メールマガジン配信中！

劇作家協会の最新情報や優待公演案内をお届けするメールマガジンを配信しています。アドレスのご変更による不着が目立ちます。お手元に届いていない方は事務局までお知らせください。

“ト書き”誌面に広告を掲載しませんか？

会報“ト書き”は、約 580 名の会員・賛助会員に加え、各地の演劇関係団体等にお送りしています。対象の明確さが、会報という媒体の強みです。

[参考] 中面掲載／2 分の 1 ページ／カラー

料金：¥44,000 (消費税込み)

他サイズにつきましてもご相談に応じます。

正会員の異動（2022 年 2 月～2022 年 3 月）

新入会員

中村 誠 鈴木茉美 和久内明 Azuki KAEDE 八木橋努

退会

校倉 元 景山伸子 河野ミチユキ 西風重遠 松田清志 柳井祥緒

逝去

吉永仁郎

ロシアによるウクライナ侵攻に対する反対声明

私たち日本劇作家協会有志は、ロシアによるウクライナ侵攻を強く非難します。

誰も殺されではありません。演劇は2000年以上前から、人間の命をもっとも尊いものと考え、異なる思想を持った人間と人間がお互いの自由を守りながら共存していく知恵を追求してきました。ロシアはアントン・チェーホフという優れた劇作家を生み出した国です。その知恵は国境を超えて、時を超えて、現代に生きる私たちの未来をも照らしてくれています。その国で今、戦争反対の言葉が封じられ、望まない戦争に参加させられる人たちがいることも大変遺憾に思います。

私たちはロシア政府に対し速やかな軍事行動の停止と対話による交渉を求めます。

そして、この残酷な行為をやめさせるために、芸術を通してつながった仲間たちと、胸を痛めている世界中のすべての人々と連帯し、立ち上ることを望みます。

2022年3月4日

一般社団法人日本劇作家協会 会長 濑戸山美咲

日本劇作家協会 有志

国際演劇評論家協会日本センター (AICT)

「ロシア軍によるウクライナ侵攻に際して」への賛同について

一般社団法人 日本劇作家協会有志は、国際演劇評論家協会日本センター (AICT) が2月26日付けで発表した、「ロシア軍によるウクライナ侵攻に際して」に賛同いたします。

2022年3月7日

一般社団法人日本劇作家協会 会長 濑戸山美咲

日本劇作家協会 有志

英訳戯曲集
第7巻刊行！

ENGEKI:
Japanese Theatre
in the New Millennium 7

Bottomless (ソコナイ図)

作：筒井潤 訳：Tomoyuki Arai

The Monkey Slide Tree
—In the Viral Days of Corona

(さるすべり～コロナノコロ～)

作：渡辺えり 訳：Mari Boyd

On the Street Vol. 5
—Tokyo Lockdown (路上5—東京自粛)

作：川村毅 訳：Sarah Macdonald

Love—No Filter (いびしない愛)

作：竹田モモコ 訳：Jeremy Kuhles

文化庁委託事業「令和3年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
編集=一般社団法人 日本劇作家協会

第25回
鶴屋南北戯曲賞
受賞作決定！

2021年を対象とする第25回鶴屋南北戯曲賞は、第1次審査でノミネートされた5作品を対象に、2022年1月18日に第2次選考会が開催され、受賞作は以下に決定しました。

受賞作

岡田利規

『未練の幽霊と怪物—「挫波」「敦賀」—』

ノミネート作

古川健 『帰還不能点』

上田久美子 『桜嵐記』

岡田利規 『未練の幽霊と怪物—「挫波」「敦賀」—』

内藤裕子 『灯に佇む』

横山拓也 『ジャンガリアン』

2021年12月17日の第1次選考会でノミネートされた作品は上記の通り。
(上演順)

選考委員

選考は現役の演劇記者にお願いしており、第25回は以下の各氏でした。

山口宏子（朝日新聞） 飯塚友子（産経新聞） 中村正子（時事通信）

内田洋一（日経新聞） 内野小百美（報知新聞） 小玉祥子（毎日新聞）

祐成秀樹（読売新聞）

主催=一般財団法人 光文文化財団

協力=一般社団法人 日本劇作家協会